



Protiviti PraaS™ — Privacy as a Service

プライバシーに関するニーズや課題を評価・分析し、その優先順位に基き、プログラム策定からプラットフォーム運営まで一貫して支援します。

プロティビティは、企業の法域と遵守義務を理解し、プライバシーに関するニーズを評価することにより、適切なコンプライアンス対策を導入し、新たな規制や変化に対応します。

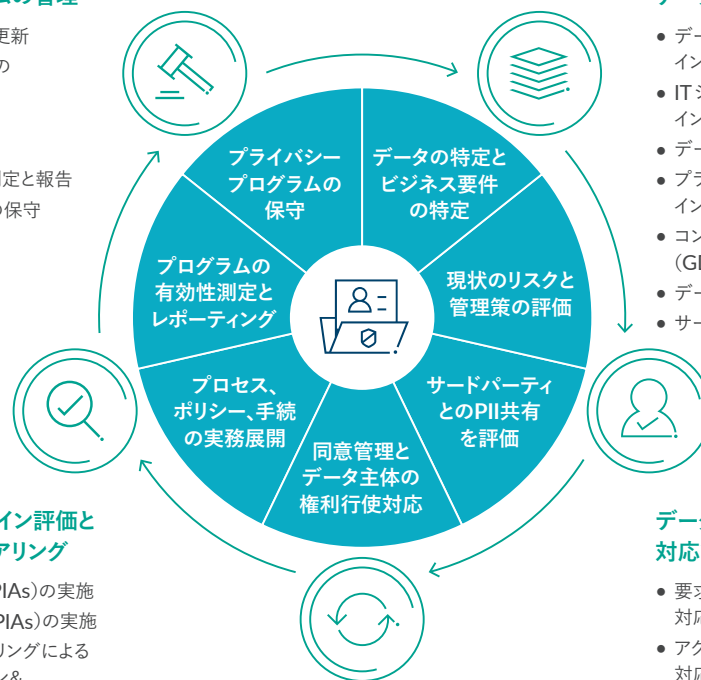
Protiviti PraaS™は、市場をリードするアナリティクス技術を活用し、カスタマイズされたプライバシーサービスを提供することにより、プライバシーデータガバナンスとコンプライアンス管理にかかる全社的な投資を最適化します。

プライバシー法のモニタリングと プライバシープログラムの管理

- プライバシーポリシーの更新
- プライバシープログラムのベースラインの更新
- 認識向上キャンペーンとトレーニングの推進
- プログラムの有効性の測定と報告
- プライバシーノーティスの保守

継続的なデータインベントリ更新、 データ分類、データ評価の実施

- データ処理活動に関するインベントリの保守
- ITシステムとデータ分類に関するインベントリの保守
- データマップの保守
- プライバシー義務に関するインベントリの保守
- コンプライアンス評価 (GDPR, CCPA など) の推進
- データ保護評価の推進
- サードパーティ評価の推進



プライバシーバイデザイン評価と プライバシーエンジニアリング

- プライバシー影響評価(PIAs)の実施
- データ保護影響評価(DPIAs)の実施
- プライバシーエンジニアリングによるプライバシーバイデザイン&デフォルトの設計支援

プライバシープラットフォーム管理

- OneTrust プラットフォームの継続的な運用管理

データ主体の権利(DSR)行使 対応管理

- 要求の受領に関する対応プロセスの管理
- アクセス要求に関する対応プロセスの管理
- サードパーティ要求に関する対応プロセスの管理
- 社内における同意管理状況のモニタリング



継続的なデータインベントリ更新、データ分類、データ評価の実施

持続可能なプライバシープログラムを構築するためには、データマネジメントとデータガバナンスの基盤が必要です。プロテクトイティは、プライバシー、リスク、コンプライアンスに関する統制をビジネス目標に組み込むという革新的な手法を用いることにより、プライバシー管理とコンプライアンスの動的な変化へ

の対応を可能にします。また、個人情報の処理方法に関する正確な記録の作成と維持を支援し、急速に整備が進むプライバシー関連法規制への準拠や、サードパーティーに関するデューデリジェンスを管理を可能にします。

 <p>データ処理インベントリ およびデータマップの保守</p>	 <p>プライバシー コンプライアンス評価</p>	 <p>サードパーティ リスク管理</p>
<p>プロテクトイティは、処理活動記録 (ROPA)、ITシステム、およびデータインベントリのリポジトリを保守し、すべてのレコードが完全に正確かつ最新である状態を確実なものとしてします。</p>	<p>プロテクトイティは、プライバシーやデータ保護に関する規制についてプライバシー評価を行い、ギャップを特定後、是正計画の策定とその実行を実施します。</p>	<p>プロテクトイティは、サードパーティーのデータ処理者に対してプライバシーに関する評価を行い、プライバシーバイデザイン報告書に結果を記載します。</p>
サービス例		
<ul style="list-style-type: none"> 完全性と正確性を確保するために、処理活動記録 (ROPA)、ITシステム/データインベントリ、データ分類、およびデータマップを年に一度または必要に応じてレビュー、更新します。 処理活動記録 (ROPA)、ITシステム/データインベントリ、データ分類、およびデータマップに変更が生じた場合、アドホックな要求に応じて更新します。 	<ul style="list-style-type: none"> 適用される規制上のプライバシー義務について、毎年プライバシーコンプライアンス評価を行います。 新たなプライバシー要件が生じた場合、アドホック評価を行います。 データセキュリティ評価を行い、高リスクの内部ITシステムおよびアプリケーションについて、データ保護とデータセキュリティに対して採用している管理策を検証します。 	<ul style="list-style-type: none"> 年に一度サードパーティ評価を行います。具体的には、お客様の個人データ処理を代行する全ベンダーに優先順位を付け、契約上および規制上のプライバシー義務に対してリスクの高いベンダーを評価します。 新しいベンダーに対しアドホックで評価を実施します。

成果物例

 <p>データフローとプロセスフローを可視化し、継続的に更新</p>	 <p>プライバシープログラムの実装とその遵守の監督</p>
 <p>ベンダーリスク評価の管理</p>	 <p>プロセスオーナーのサポートと指導が得られたマネージドROPA</p>
 <p>複製可能/スケーラブルなベンダーリスク評価フレームワーク</p>	 <p>プロアクティブなリスク特定とリスク報告</p>







データ主体の権利(DSR)行使対応管理

昨今のデータプライバシー規制の中心となっているのは、データ主体の権利(DSR)であり、これは消費者が自らの個人情報に対して高い透明性を得て、自ら管理できるようにすることを目的としています。消費者はプライバシー要求によって自

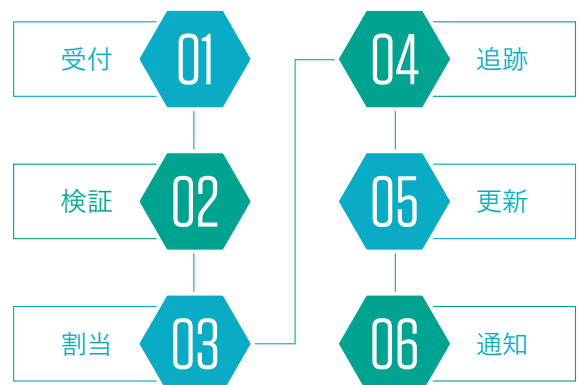
らの権利を行使することができます。プライバシー要求は、主に提供要求(アクセス権など)、修正要求(削除や消去の権利、改訂や修正の権利など)、制限要求(データ処理を制限する権利)に分類されます。

 <p>要求受領と対応ワークフロー プロセスを管理する</p>	 <p>アクセス要求対応 プロセスを管理する</p>	 <p>サードパーティの要求対応 プロセスを管理する</p>
<p>プロテクトビティは、データプライバシー上の義務に相応しいサポートサービスを提供し、気持ちよく対応してもらったとデータ主体に感じてもらえる経験を提供することに取り組んでいます。</p>	<p>プロテクトビティは、確立したワークフローに従って、データを取得、分析し、データ主体とやり取りをこなうことで、データ主体のアクセス要求に応じます。</p>	<p>プロテクトビティは、事前に用意したコミュニケーションテンプレートを用いて、サードパーティと連携します。</p>
サービス例		
<ul style="list-style-type: none"> データ主体からの権利行使要求や苦情に対してエンドツーエンドの管理ソリューションを提供することで、組織のファーストレベルのサポートチームとセカンドレベルのサポートチームを補佐します。 プライバシー要求への対応として組織が行う要求受領プロセスや身元確認プロセスと、記録、トラッキング、対応管理を統合します。 	<ul style="list-style-type: none"> 業界標準のテクノロジーを使用してデータを取得、処理し、個人データの正規化、重複データや対応対象外データの識別と削除、結果の分析、報告内容の整形、およびデータ主体への結果の伝達を行います。 対応プロセスのライフサイクルを通じてコミュニケーションテンプレートを活用します。 適用される規制および法域にあわせたデータ主体の権利行使管理を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> サービス提供者に削除要求へ対応させます。 データの「販売」を行うサードパーティに対し、「販売禁止」(Do Not Sell)要求への遵守を確約させます。 お客様は、自社システム内のデータレコードを削除する責任を負います。

成果物例

	プライバシー権対応に対して組織が負うスタッフの割り当て、トレーニング、管理の負担を軽減
	規制が科す罰金や民事訴訟リスクの軽減
	想定外の要求急増があっても対応可能なスケーラブルなソリューション
	効果的で費用対効果の高いデータ主体の権利行使対応のライフサイクルを実装

DSRにおける消費者要求のフロー











プライバシープラットフォーム管理

関連法規制に対応したプライバシー管理ソリューションを導入していても、その機能とメリットを効果的に活用できている企業はほとんどありません。プロテビティは、OneTrustとのパートナーシップにより、高度に自動化された統合プラットフォーム

管理チームとして、企業のプライバシープログラムの設計、構築、保守を実施します。世界中のOneTrust認定エキスパートが、企業のプライバシープラットフォームへの投資に対して、費用対効果の高い開発、最適化、管理を可能にします。

 継続的なサポート	 モジュールのカスタマイズと最適化	 クッキーの同意管理
<p>プロテビティのOneTrust認定コンサルタントが日々のOneTrustモジュールの管理をサポートします。</p>	<p>プロテビティが擁する専門家が、クライアントのOneTrustメカニクとなります。</p>	<p>プロテビティは、お客様のビジネス要件、技術要件、適用される規制の要件を完全かつ包括的に理解したうえで、Cookie同意サービスの開始し、構成します。</p>
サービス例		
<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月のサービス提供イメージ：プロテビティは、各モジュールについて、定義された要件を、モニタ、報告、構成、テスト、実装します。 ● プロテビティは、最も多くのOneTrust認定コンサルタントを要するコンサルティング会社です。 ● OneTrustのExpert認定を受けたオフショアリソースを活用することで費用の抑制ができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● OneTrustのソフトウェアには厳格な初期設計プロセスがあります。これに従うことで最適化されたパフォーマンスと結果を実現し、効率的かつ効果的なサービスを提供します。 ● 評価自動化、データマッピング、ベンダーペディアの作成を行うためのカスタマイズされた評価が支援モデルに含まれています。 ● プロジェクトチームが、ビジネス要件と技術要件を文書化します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 分析、検証、および分類の基準をステークホルダーと協力して明確化します。 ● 評価、処理、および(該当する場合は)クリーンアップを行うための、最も代表的で応答性の高いポリシーとプロシージャーを抑えます。 ● 十分な情報に基づいたサービス設計の原則に基づいて、サイト全体でCookie同意テンプレート、プリファレンス設定、およびバナー設定の様式を定めます。このように設計をキャリブレーションすることで、最大のパフォーマンスと応答性が実現できます。

成果物例

 コスト管理と複雑性管理	 最も短時間で効率的に管理できるよう設計されたプラットフォーム	 管理コストの削減
 進化するビジネスニーズに合わせたサービス	 問題の報告と解決	 モジュールベースでの柔軟なサポートモデル



プライバシーバイデザイン評価とプライバシーエンジニアリング







プライバシーは組織にとって欠かせない優先事項であり、全てのテクノロジーやシステムに標準として組み込まれなければなりません。プロテクトは、企業のプロジェクト計画やソフトウェアエンジニアリングの活動を支援するために、熟達したプライバシーとソフトウェア開発のリソースを提供することに

より、プライバシーバイデザインを実現可能にします。プライバシーバイデザインは、プロダクトのエンジニアリングプロセス全体を通してプライバシーを考慮することを要求しており、以下の原則に基づいています。

- プロアクティブ
- プライバシーに基づく初期設定
- 設計にプライバシーを組み込む
- 充実した機能性
- エンドツーエンド
- 可視性と透明性
- ユーザのプライバシーを尊重する

 プライバシー影響評価(PIA)	 データ保護影響評価(DPIA)	 プライバシーバイデザイン
<p>プロテクトは、会社のデータ処理活動やITアプリケーションに変更があった場合に、PIAを行います。</p>	<p>プロテクトは、リスクの高い処理活動に対してDPIAを行います。</p>	<p>プロテクトの擁する専門家が、お客様のソフトウェア開発ライフサイクルにおけるプライバシーに関わる箇所を担当します。</p>
サービス例		
<ul style="list-style-type: none"> 年に一度PIAを行うことでプライバシーリスクの自己評価を実施し、ビジネスのステークホルダとITのステークホルダに対してリスク対応の指針を提供します。 正式なDPIAを行う必要があるかを判定するしきい値分析を含め、ビジネス上の変更および組織変更がプライバシーに与える影響を評価します。 要求に応じて、新規の変更に対してアドホックのPIAを行います。正式なDPIAを行う必要があるかを判定するしきい値分析を含め、ビジネス上の変更および組織変更がプライバシーに与える影響を評価します。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年DPIA更新プロセスを行います。 データ主体に対して高いリスクをもたらす可能性がある新しい処理活動や既存の処理活動への変更を対象として、オンデマンドでDPIAを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> お客様のステークホルダと協力して、提案された変更の範囲を理解し、該当するプライバシー要件を特定して文書化します。 製品、アプリケーション、またはサービスの設計に含めるプライバシー戦略を選択します。 プロジェクトチームと協力して、ビジネス要件と技術要件を文書化します。 プライバシーソリューションの設計と実装を支援します。 本番環境に展開する前に、プライバシーの管理策を検証します。

成果物例

 <p>途絶えることのない継続的なサービス</p>	 <p>あらゆる規模の企業に対応したプライバシーソリューションを</p>	 <p>スタッフ提供オプションを利用することで柔軟性と拡張性が向上</p>
 <p>経営層に最高級のプロセス透明性を提供する能力</p>	 <p>お客様はコアコンピテンシーに集中可能</p>	 <p>プライバシー管理のリーディングツールを使用</p>



プライバシー法のモニタリングとプライバシープログラムの管理

プライバシーやデータ保護に関する新たな規制によって、組織のポリシー、手順、統制、および全社的なガバナンスを更新するための要求が無数に発生しています。多くの企業は、以下


のようなガバナンス成果物について、調査・更新を行い、一貫性を維持することが求められています。

 複数のプライバシーポリシーと通知

 データ分類・保持ポリシー、データ廃棄手続

 サードパーティーとの契約・データ処理手続に関する合意

 データ保護プログラム

 インシデント対応・データ漏洩通知に関するポリシーと手続

 トレーニングと意識向上のためのコンテンツと計画



プライバシーのモニタリングと報告



プライバシーの Awareness とトレーニング

これらのサービスには、次の主要コンポーネントが含まれる可能性があります。

- 適用されるプライバシー規制に対する変更をモニタし、必要に応じてプライバシー上の義務や影響を受けるプライバシーポリシーのベースラインを調整します。
- 契約上の義務の変更に起因するお客様固有のプライバシー要件をオンデマンドで処理し、必要に応じてプログラム要件を調整します。
- プライバシーおよびデータ保護管理策の標準ベースラインを確立し、お客様が適切な技術的手法、組織的手法、および法的情報に基づいた対策の実装する手引きと助言を行います。
- プログラムの有効性を測定し報告します(KPI, KRI など)。
- お客様の広範な分野に及ぶスタッフを対象とした、最新の技法と関連する内容を組み込んだ認知向上キャンペーンとイネーブルメントトレーニングを行います。
- 主要なデータ保護機能を担当するスタッフ向けに設計された、役割ベースのデータ保護トレーニングを行います。
- お客様の組織におけるデータ保護の責任とデータ保護活動の概要を説明する、新入社員を対象としたプライバシーのオンボーディングトレーニングを行います。

成果物例



お客様が適用を受ける法域および業界での要件変更やガイダンスの更新を集約してモニターし、アラートを出します。



お客様が実現している重要なプライバシー状況を表現するインタラクティブなレポートにいつでもどこでもアクセスできます。



影響を受けるポリシー、ノーティス、およびプロシージャを集約して管理することで、マニュアル作業と反復作業が非常に多い更新プロセスをなくします。



すべてのスタッフを対象とした、最新かつ関連するプライバシートレーニングを活用することで、組織内のデータ保護を迅速に構築、調整します。



OneTrust
PRIVACY, SECURITY & GOVERNANCE

プロティビティは、OneTrustの戦略的アライアンスパートナーです。

OneTrustは、6,000社以上の企業から信頼を得ているプライバシー、セキュリティ、サードパーティリスクのリーディング・テクノロジープラットフォームです。CCPA、GDPR、ISO27001、その他のグローバルなプライバシーとセキュリティに関する法規制に対応しています。

プロティビティについて

プロティビティは、企業のリーダーが自信をもって未来に立ち向かうために、高い専門性と客観性のある洞察力や、お客様ごとの的確なアプローチを提供し、ゆるぎない最善の連携を約束するグローバルコンサルティングファームです。25か国、85を超える拠点で、プロティビティとそのメンバーファームはクライアントに、ガバナンス、リスク、内部監査、経理財務、テクノロジー、オペレーション、データ分析におけるコンサルティングサービスを提供しています。プロティビティは、Fortune 1000の60%以上、Fortune Global 500の35%の企業にサービスを提供しています。また、成長著しい中小企業や、上場を目指している企業、政府機関等も支援しています。プロティビティは、1948年に設立され現在S&P500の一社であるRobert Half International (RHI)の100%子会社です。

プロティビティLLC www.protiviti.jp

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル22階 Tel. 03-5219-6600
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階 Tel. 06-6450-9367

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc. の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名・製品名は各社の登録商標です。 PJG2104.5H

protiviti®